

# 第 65 回全国国立大学法人病院検査部会議 議事録（案）

1. 日時 平成 30 年 6 月 7 日（木） 9 時～15 時
2. 会場 九州大学医学部 百年講堂 中ホール  
〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1 TEL 092-642-6257
3. 参加者：各大学の検査部長および技師長等 83 名

開会の辞：九州大学病院 江藤直行総務課長より開会が宣言された。  
資料確認：配布資料一覧で確認された。

当番校病院長挨拶：九州大学病院 赤司浩一病院長より歓迎のあいさつがあった。  
当番校検査部長挨拶：九州大学病院検査部 康東天部長よりあいさつがあった。  
議長選出：恒例により当番校である九州大学 康東天部長が選出され、承認された。

## 陪席者の紹介

議長から陪席者である文部科学省高等教育局 医学教育課 大学病院支援室 病院第二係 主任 高木 涼香様と上田 友紀子様との紹介がされた。

## 新任検査部長、技師長、診療支援部長の紹介

議長から新任検査部長（4 名）、技師長（9 名）、診療支援部長（2 名）の紹介があり、一言ずつ、新任のご挨拶を頂いた。

## 第一部 特別講演 9：30～10：20

東京大学 矢富 裕部長を司会とし、文部科学省高等教育局医学教育課大学病院支援室病院第二係 高木涼香主任より「大学病院を取り巻く諸課題について」と題し、①平成 30 年度予算（平成 30 年度国立大学附属病院関係予算額の概要）、②大学病院を取り巻く諸課題（医師の働き方改革、医師の需要問題、地域・診療科の偏在問題、診療報酬改定）、③個人情報（患者情報）保護についてご講演をいただいた。

## 第二部 シンポジウム 10：30～12：00

九州大学病院 康 東天部長、堀田 多恵子技師長を司会とし、「医療情報データベースにおける臨床検査データの重要性」をテーマに各大学から発表があった。

### 演者① MID-NET 事業、ついに始まる！

九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター 中島 直樹 教授

### 演者② 腎臓病領域における医療情報データベースの構築と利活用

金沢大学大学院 腎臓内科学・腎病態統御学 和田 隆志 教授

### 演者③ 臨床検査データソース利活用のためにすべきこと

九州大学病院検査部 堀田 多恵子 技師長

### 演者④ 地域医療情報システムにおける検査データの有効活用

長崎県「あじさいネット」の医療情報データベース「ネットワーク型パス」の価値と可能性

長崎大学大学院医療情報学 松本 武浩 准教授

昼食 12:00～13:00 九州大学医学部 百年講堂 中ホール  
幹事会 12:00～13:00 九州大学医学部 百年講堂 第3会議室

### 第三部 13:00～15:00

#### 議事（I） 会務報告

司会 九州大学 康 東天部長

平成30年度会務報告について進行役として 東京大学 矢富 裕部長、東京医科歯科大学 萩原 三千男技師長、東京大学 佐藤 智明技師長が紹介された。

#### 1 報告事項

##### 1) 平成30年度人事異動

平成30年度人事異動が報告された。

##### 2) 次期当番

金沢大学 和田 隆志部長が紹介された

##### 3) 全国国立大学臨床検査技師会の報告

5月10日に山口県宇部市で開催された第18回技師長会議事録が提示され、ISO 15189 取得状況については岡大の岡田技師長より、認定総数が145施設に増加し、国立大学病院ではあと10校が取得予定である事、癌ゲノム拠点病院のうち国立大学病院4施設が2年以内に病理拡大が必要であることの報告があり、医療技術部・診療支援部については長崎大学の南技師長から設置施設の増減がないことの報告があった。医療法改正については弘前大学の小島技師長から法改正に伴う精度保証についての日臨技の取り組みが説明された。事業継続計画（BCP）については昨年に引き続き、大阪大学の前田技師長から「アゲイン」と題してブラッシュアップされたBCPと、電気・水・医療ガス・エレベーター、交通手段については改善すべき問題点があることが説明された。また特別講演として例年の文科省のご講演ではなく、厚生労働省から医療法改正についてのご講演をいただいた等の報告があった。

#### 2 審議事項

##### 1) 次々期当番校選出

B地区(関東・甲信越地区)千葉大学が承認され、松下 一之部長が紹介された。

##### 2) 平成29年度会計報告

事務局の佐藤技師長より平成29年度決算報告がなされ、監事の富山大学の北島 勲先生、徳島大学の長井 幸二郎先生より相違がないことが報告され、承認された。

##### 3) 平成30年度予算案

事務局の佐藤技師長より平成30年度予算報告がなされ、承認された。

また、会計年度について現在は検査部会議から検査部会議までを会計年度としているが、4月～3月を会計年度としたい旨の提案があり、承認された。

##### 4) 国立大学病院データベースセンターの依頼事項

「全国国立大学法人病院検査部会議 臨床検査実態調査結果の値提供のお願い」  
データ提供について承認された。

#### 3 顕彰

欠席 東北大学 賀来満夫部長

防衛医科大学校 中西邦昭部長

北海道大学 秋沢宏次技師長、群馬大学 町田哲男技師長、浜松医科大学 濱田悦子技師長、福井大学 井村敏雄技師長、神戸大学 中町祐司技師長、山口大学 水野 秀一技師長、長崎大学 南惣一朗技師長、宮崎大学 山本成郎技師長より

一言ずつ退職のご挨拶を頂いた。

- 4 次期当番校あいさつ  
金沢大学 和田 隆志部長より平成 31 年 6 月 27 日（木）～28 日（金）を予定しているとのこと挨拶があった。
- 5 全国国立大学法人病院検査部会議 臨床検査実態調査の進捗報告  
九州大学 堀田多恵子技師長より、進捗状況が報告され、より質の良いデータとするために加算、教育、研究における各施設のデータ再確認要請があった。
- 6 その他  
三重大学 中谷 中部長の提案により「ゲノム医療 WG」設置が提案され承認された。ゲノム医療に関する情報や課題の共有を行う予定。WG メンバーは限定せず、ゲノム医療を実践している、興味がある検査室で設ける。  
また、同部長より、第 25 回日本遺伝子診療学会大会（2018 年 7 月 12～14 日 伊勢市 大会長：中谷中部長）の案内もあった。

#### 議事（Ⅱ）

九州大学 康 東天部長を司会とし、東京大学医科学研究所 国際先端医療社会連携研究部門 湯地 晃一郎特任准教授から「人工知能の医療利活用」と題してご講演いただき、AI の医療活用について活発な質疑応答があった。

#### 閉 会 15:00

九州大学 康 東天部長よりご参加に対するお礼と閉会の辞が述べられた。